

講師紹介

のぐち たけのり
野口 武悟 教授（専修大学文学部・大学院法学研究科）

略歴：筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士課程修了，博士（図書館情報学）。専修大学文学部専任講師，同准教授を経て，2014年より現職。現在，放送大学客員教授，日本子どもの本研究会（JASCL）会長，神奈川県小田原市図書館協議会副委員長，茨城県守谷市図書館協議会副委員長なども務める。

所属学協会：日本特殊教育学会、日本図書館情報学会、大学教育学会、日本教育学会 等

研究テーマ・関心領域：公共図書館の障害者サービス，学校図書館における特別支援，電子書籍・電子図書館のアクセシビリティ

主な著作：野口武悟／植村八潮編著『図書館のアクセシビリティ：「合理的配慮」の提供に向けて』（樹村房 2016年），植村八潮／野口武悟／電子出版制作・流通協議会編『電子図書館・電子書籍貸出サービス調査報告 2016』（印刷学会出版部，2016年），野口武悟／成松一郎編著『多様性と出会う学校図書館：一人ひとりの自立を支える合理的配慮へのアプローチ』（読書工房，2015年），野口武悟「「合理的配慮」の基盤としての情報のアクセシビリティ：障害のある人にもない人にも情報を届けるために」（『情報管理』58(4)，2015年，p.259-270）など。